

ようこそ! ニック先生!! 英語指導助手来日!!



7月で退任された英語指導助手(ALT)カール先生の後任として、ヘイク・ニコラス先生(通称ニック先生)が東秩父中学校へ着任いたしました。ニック先生は、アメリカのインディアナ州の出身で1980年生まれ、33歳です。

趣味は、ジョギングや旅行等でガッチリタイプのスポーツマンです。

ボランティア講師として2年間フィリピンで生活し、また、5年前には長野県塩尻市で英会話の講師として1年間来日していました。日本が素晴らしいところなので、海外ボランティアとしてまた働くために、テキサス州で4年間活動をしていました。今回念願がかない、本村の英語指導助手として来られました。

9月から、中学校へ週4回、小学校へ週1回英語を指導していただきます。学校などで皆さんに会えることを楽しみにしていますとのことです。

よろしく願いいたします。

く神奈川県少年野球チームが合宿に訪れました。子どもたちは広いお風呂に大興奮で、昼間の練習の疲れを癒していきました。また、東秩父村の自然・文化にふれて、普段都会では味わえない感覚に、思い出に残る体験になったようです。

一般客への宿泊については未定ですが、開放の際はぜひご利用ください。



このたび東秩父村和紙の里では、施設内にある「研修会館」の宿泊用施設化に向け、お風呂が設置されました。15人ほどが入れる大きなお風呂で、洗い場にも6つのシャワーが完備され、多くの人が同時にご利用いただける造りになっています。

8月の初めには、さっそく



東秩父村和紙の里にお風呂の設備が完成!

東秩父村出身の消防職員が大活躍



▲〈中央〉眞下 智一隊員(大内沢出身)、〈右下〉神谷 真一隊員(奥沢)〈左上〉神田 淳希隊員(安戸出身)

7月24日(水)、横浜市消防訓練センターにて、第42回消防救助技術関東地区指導会が開催され、数種の部門のうち引揚救助部門で比企広域消防チームがみごと第1位になりました。なんと5名で構成されたチームのうち3名が東秩父村出身の方です。

この大会は、関東地区内各消防本部の消防職員が平素鍛えた消防救助技術の成果を発表するとともに、各消防本部相互間の防災連帯意識の高揚を図り、あわせて8月22日(木)に広島で行われた第42回全国消防救助技術大会



への出場者の選考を兼ねたものです。

引揚救助は、5名1組(要救助者を含む)で、2名が空気呼吸器を着装してスタート地点(塔上)より塔下に至り、検索後、要救助者を「二人搬送」により救出し、他の2名と協力して塔上へ引き揚げ、救助および脱出するまでの安全確実性と所要時間を審査する種目です。

24組の選手たちが日頃の訓練の成果を披露した大会で、比企広域消防チームは圧倒的な速さで引揚救助を行い、全国大会出場を決めました。

なお、22日の全国大会では表彰こそがしたものの、良いタイムを出し、素晴らしい成績を修めました。おめでとうございます。